

令和7年度 花巻清風支援学校教職員 働き方改革アクションプラン

～楽しさとやりがいを感じ、生き生きと仕事ができる環境づくり～

花巻清風支援学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現状

【定量的現状】

- ◆ 「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」目標達成状況
時間外在校等時間 **月当たり45時間以上**の教職員 **延べ100名7.8%**
(参考:R5年度延べ104名8.2%・R4年度延べ169名14.0%)
- ◆ 時間外在校等時間 **年間360時間以上**の教職員 **31名29.0%**
(参考:R5年度33名30.8%・R4年度38名38.0%)

【定性的現状】

- 教職員の意識
 - ・学校行事の状況によって時間外勤務が長時間になる教職員が増加する期間がある。
- 管理職のマネジメント
 - ・教員として真に必要な業務に集中するため昨年度「花清働き方改革」を提示し、各部署による業務改善の意識醸成を図っている。

2 目標・目指す姿

県の働き方改革プランの目標を前提に、以下の目標を設定します。

【学校独自の目標】

- 時間外在校等時間 **月当たり45時間以上**の教職員の割合を **6%台(延べ92人)**にすることを目指します。
- 時間外在校等時間 **年間360時間以上**の教職員の割合を **20%台(32人)**にすることを目指します。

【目指す姿】

- ・ 児童生徒への質の高い教育のための時間が確保でき、よりよい教育活動が実践できている。
- ・ 教職員が家庭のための時間や自由時間を確保でき、やりがいをもって働くことができている。

3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

(1)	教職員の健康管理	・教職員の時間外在校等時間を 一日2時間以内 とすることを目標として業務にあたります。 ・職員の心身の健康保持のため、 年次休暇や夏季休暇の取得を積極的に推進 します。
(2)	学校における業務改善の推進	保護者宛文書や各種お知らせのメール配信のほか、 ICT活用による校務効率化 を図ることで、さらなる 校務DXを推進 します。
(3)	業務の明確化・適正化の推進	PTAや同窓会業務について保護者や関係機関との 適切な役割分担 を行い、教員として 真に必要な業務のための時間確保 に努めます。
令和7年度重点取組事項		実効性のある「花清働き方改革」 に向けて、 教職員の意見を反映した見直し を図ります。

4 アクションプランの周知方法

- ・ プランを学校のHPに掲載し、会議等を通じて教職員にも周知します。
- ・ 学校運営協議会やPTA役員会等を通じて、地域・保護者に対してプランの内容の説明を行います。